

【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	生駒市家庭教育支援チーム (呼称:「たけのこ」)
活動開始年度	平成30年度
活動拠点	市内生涯学習施設等
活動範囲	生駒市内全域
活動財源	<input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()
組織体制	<u>25</u> 人 統括コーディネーター 1人、元教員 1人、民生・児童委員 4人、 PTA役員 4人、NPO・支援団体関係者 6人、その他 9人
具体的な活動内容	<input checked="" type="checkbox"/> 講座型 <input checked="" type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他() 【活動内容】 ・さまざまな年齢層の市民や地域で活動する各種団体と連携しながら、次のような事業を行う。 ・保護者等に対する親子関係や子育て等に関する「学び」や「育ち」に関する講座等学習の機会を提供する。 ・生駒の歴史文化や自然などをテーマにした、親子で一緒に参加できる交流プログラムの提供をする。(市内の生涯学習施設等において、これらを複合的に提供できる「場」としてのイベントを年間で2回程度実施する。) ・このような「場」で高い専門知識を持った市民や行政機関が子育てに関するちょっとした悩みなどの「相談」を受ける場も設けることで、育児や子どもの教育に関する保護者の不安を軽減する。
活動の成果	・まだチームが立ち上がったばかりであることから、まずは家庭教育支援チームやその取組内容を広く市民に知っていただくことを目指したい。
活動において苦労した点や課題	・市民(特に保護者)に対して取組内容や趣旨をどのように分かりやすく伝えていくかが大きな課題である。

今後の活動目標	・手探りしながら取組を進めているところだが、地域の大人たちと子供や保護者とのつながりの輪が少しでも広げられ、「地域の大人はみんな親！」と言える地域づくりをめざして活動を進めていきたい。
問合せ先	(部署・氏名等)生駒市教育委員会事務局 生涯学習課 (TEL)0743-74-1111(内線 647) (E-mail)l-learning@city.ikoma.lg.jp